

# 名和地区拠点保育園の名称を募集します!



来年4月に開園予定の名和地区拠点保育園の名称を募集します。  
未来を担う子どもたちに愛され、地域の方に親しまれる保育園になるようなすてきな名称をつけてください。皆様の応募をお待ちしています。

○応募資格 町内に在住または勤務、通学（所）  
をされている方

○応募締め切り日 7月31日（水）

○応募方法

所定の用紙に名称などを記入のうえ右記の応募先に持参または郵送してください（応募用紙は、幼児教育課、各支所総合窓口課に設置しています）。インターネットでの応募も可能です。

詳しくは大山町ホームページをご覧ください。

<http://www.daisen.jp>

○応募・問い合わせ先

〒689-3211 大山町御来屋263-1

大山町教育委員会幼児教育課

☎0859-54-5219

○表彰

最優秀賞 1名

優秀賞 若干名

※最優秀作品が複数あった場合、抽選で1名の方を表彰します。

▶みてー！こんなのできたよ



庄内保育所では「五感で感じるクッキング」と題して、毎月2回子どもたちが料理体験をしています。5月は、こどもの日にちなみ「こいのぼりパン」と「イチゴジャムのサンドイッチ」を作りました。5月10日（金）は、参加日でもあり、4人の保護者に手伝っていただきました。子どもたちは手を粉だらけにして、パン生地と向きあい、粘土を丸めるようにこねてか

## 五感で感じるクッキング ～こいのぼりパン作り～

ら、こいのぼりの形にしてみました。自分たちで工夫して目やウロコをつけ、とても個性的なこいのぼりができました。 「いただきますーす」焼き上がったふわふわのパンを食べ、笑顔がはじける子どもたち。その後で「お家に帰ったら、おじいちゃんやおばあちゃんに作ってあげる」の言葉に、思わず笑顔の職員でした。



◀おうちの人といっしょに作りました

保育所は子どもたちが6つまでを過ごす養護と教育の場。これからも子どもたちの興味関心を大切に、食育をはじめ様々な体験に積極的に取り組んでいきます。

「生きることは食べること」食の基本の十六を作るのは「つ」のつく歳まで。8つ、9つ。しつけと一緒です。この「つ」のつく歳までの間にどれだけいろんな体験をするか、これがとても重要なんです。

食育・料理研究家

坂本廣子さんの言葉より

クッキングは子どもの五感（見る・聞く・触れる・嗅ぐ・味わう）を磨きます。また、自分が手づくりしたものを食べることで、食の醍醐味を感じます。そして何よりも子どもたちはクッキングが大好きです。 次のような専門家のことばがあります。

庄内保育所